

赤信号 2月号

ことに一よん

琴似四地区 赤信号の会

事務局

琴似二十四軒まちづくりセンター内

電話621-2508 FAX 618-0081

第133号 平成31年2月1日発行

科学の祭典 西区民センターで 2月16日(土)10～15時

「青少年のための科学の祭典 札幌冬の大会」が西区民センター(琴似2条7)で開催されます。大学や高校、NPO法人などの約30グループが参加、それぞれのブースで展示や実験が行われ、体験することができます。

地元からは札幌西高校の化学部が「でんちをつくろう」というテーマでブースを開設、テレビ出演などで科学の楽しさを広めているガリレオ工房の滝川洋二理事長のおもしろサイエンスショー「ゾウの世界、アリの世界・丈夫な形や大きさを調べよう」(12～13時)も予定されています。入場無料。

琴似の2月は西区文化フェスタ

毎年、地下鉄琴似駅構内のターミナルプラザことにパトスを主会場に開かれる西区文化フェスタ。今年もジャズ、クラシック、邦楽、日本舞踊にダンス、演劇など様々なジャンルのステージがくり広げられます。

また12日(火)～17日(日)には書・華・彫刻展も例年通り開催。詳しくは西区役所やパトスなどで配布しているパンフレットをご覧ください。

鳴りやまないサギ電話

北海道警察からの「ほくとくん防犯メール」によると、西警察署管内でサギ電話が鳴りやみません。昨年12月28日には西区内の複数の家庭に、区役所保健課を名乗る男から「保険料の過払い分の返金がある」などと言ってATMに誘導する電話がありました。

1月8日には健康保険事務所職員と名乗り「特別給付金があります。携帯電話の番号と銀行の口座番号を教えてください」という電話。17日には複数の家庭に「去年、封筒を送った。国からの給付金がある」との電話がありました。

また全国的には新たな手口も。神奈川県内で、全国銀行協会を名乗り、元号の改元による銀行法改正に伴って書類の変更・新規作成が必要だから暗証番号などを書いてキャッシュカードを送れ、といった文書が届いています。